

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表（平成23年度計画）

平成24年5月31日

北海道運輸局

番号	協議会名 (又は主な構成員)	事業名	補助対象事業者等		事業概要	協議会における事業評価結果			地方運輸局等及び地方航空局 における二次評価結果	備考
						事業実施 の適切性	目標・効果 達成状況	実施した事業の今後の改善点 (調査事業においては計画策定 に向けた方針)	評価結果	
1	当別町地域公共交通 活性化協議会	陸上交通に係る 地域公共交通確保 維持事業 (地域内フィーダー 系統)	①	(有)下段モーターズ 市街地循環線	JR石狩当別駅南口～ 春日町～JR石狩当別 駅南口の運行	A	C	公共施設を結んでいる 路線であることを周知する とともに、駅への接続など 住民が利用しやすいダイ ヤを構築し、利用者増を 図る。	自己評価のとおり、適切に 事業が実施されている。 事業の目的である「交通弱 者の移動手段の確保」につ いては、概ね達成したと考 える。 しかしながら、定量的な目 標の「住民のコミュニティバ スに対する満足度」を把握し ておらず、また、「バス利用 者の増加」「運行経費に対す る収入割合」についても未達 成であることから、今後は達 成状況の把握及び未達成理 由の詳細な分析を行い、必 要に応じて、具体的な改善 策を実施することを期待す る。	
			②	(有)下段モーターズ みどりの線	JR石狩当別駅南口～ とうべつ整形外科～み どり野会館の運行	A	C	通勤・通学、通院や買い 物など地域の足として今 後必要不可欠な系統であ り、地域住民のニーズを 把握し、利用しやすいダイ ヤを構築し、利用者増を 図る。		
			③	(有)下段モーターズ 青山線	JR石狩当別駅南口～ とうべつ整形外科～青 山会館の運行	A	C	通勤・通学、通院や買い 物など地域の足として今 後必要不可欠な系統であ り、地域住民のニーズを 把握し、利用しやすいダイ ヤを構築し、利用者増を 図る。		

事業実施の適切性

- A - 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された（されている）。
- B - 事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった（一部実施されない見込み）。
- C - 事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった（実施されない見込み）。

目標・効果達成状況

- A - 事業が計画に位置づけられた目標を達成した（する見込み）。
- B - 事業が計画に位置づけられた目標を達成できていない点があった（一部達成できない見込み）。
- C - 事業が計画に位置づけられた目標を達成できなかった（達成できない見込み）。